## 

この「世界の終末」を表す Doomsday という単語ですが辞書では以下のように定義されています。 Doomsday:

1) Doomsday is a day or time when you expect something terrible or unpleasant is going to happen.

「何かひどく悪いこと、または不愉快なことが起こりそうな日、または時」

2) In the Christian religion, Doomsday is the last day of the world, on which God will judge everyone.

「キリスト教で世界最後の日を意味し、神が全ての人に審判を下すとされる日(最後の審判の日)」

「最後の審判」とは「世界の終わりにイエス・キリストが再臨して、あらゆる死者を蘇らせて裁きを行い、 永遠の生命を与えられる者と地獄に墜ちる者とに分けること」を意味し、英語では Last Judgment, Great Inquest とも表現されます。

「世界の終末」で思い出すのが『ノストラダムスの大予言』(五島勉著)で、\*\*\*を 200 万部を超えるベストセラーとなったのが 1973 年で遥か 45 年も昔のことですが、その中で最も有名な詩の英語版が以下のものです。

Century 10, Quatrain 72:

The year 1999, seventh month, from the sky will come a great King of Terror. To bring back to life the great King of the Mongols,

Before and after Mars to reign by good luck.

## 「諸世紀第 10 巻 72 編:

1999 年の 7 の月、恐怖の大王が天空より降り立ちアンゴルモアの大王を復活させる その前後は、マルスが幸運の名のもとに支配するだろう」

同じ 1973 年には、小松左京氏の『日本沈没』が刊行・映画化され、20 世紀末に向かって所謂「末法思想」(Buddhist Eschatology)的なムードに日本中が踊らされていたような時代でした。

年明け以来、英文法からテーマを選定しておりますが、今回も英文法よりのテーマです。英語の副詞は日本語と同様に、普通は動詞、形容詞、または他の副詞を修飾(「語修飾」)しますが、それ以外に文頭や文中に置かれて文全体を修飾する場合(「文修飾」)があります。本号では、この「文修飾副詞」に焦点をあてます。

- 1. 文修飾副詞の特徴
- (1) 特定の語句を修飾するのではなく、文全体を修飾する。従って節内のいかなる要素(否定を含む) からの影響も受けない。
- (2) その文修飾副詞が示すものにより分類されるが分類方法に定説はない。(話者の気持ち、話者の見解、文の内容の確実性に関する話者の判断、話者の心情・立場、観点など)
- (3) 一般に語修飾副詞が<u>動詞(+名詞)の後</u>に置かれるのに対し、文修飾副詞は<u>文頭または動詞の</u> <u>前</u>に置かれることが多い。
- (4) 文修飾副詞は、It is+形容詞(過去分詞) that …の形に書き換えることができる場合が多い。
- 2. 語修飾副詞/文修飾副詞の代表例
- (1) 語修飾副詞となるケース

The old novelist died *naturally*.

「その年老いた小説家は自然死した」

(2) 文修飾副詞となるケース

Naturally, the old novelist died.

- = The old novelist <u>naturally</u> died.
- = It is natural that the old novelist died.

「その年老いた小説家は、予期されていたとおり(当然ながら)亡くなった」

副詞には文修飾としてしか使えないものもあり、英和辞典では**[文修飾]**のように記載しているものもあるようです。以下は、日常の翻訳業務の中で見かけた**「使い勝手が良い」**と思われる文修飾副詞の一部です。その例文とともに書き換え方法、意味を記載いたします。

- 3. 使い勝手の良い文修飾副詞の例
- (1) Accidentally:「誤って、うっかり」

I was hammering a nail and I accidentally hit my finger.

= I was hammering a nail and I hit my finger by accident.

「釘を打っていて誤って指を打ってしまった」

(2) Allegedly:「申し立てによると」

Allegedly, his car ran over the girl when she was crossing the street.

= It is alleged that his car ran over the girl when she was crossing the street.

「申し立てによると、彼の車が通りを渡っている少女をはねたとのことである」

(3) Alternatively: 「二者択一的に、その代わりに」

You can walk, or <u>alternatively (= instead)</u>, I'll drive you there in my car.

「歩いても行けますが、代わりに私の車でそこまで送りましょう」

(4) Apparently: 「見たところは…らしい、どうやら」

Apparently, he is a good swimmer, though I have never seen him swim.

= It appears that he is a good swimmer, though I have never seen him swim.

「実際に泳いでいるのを見たことはないが、どうやら彼は泳ぎが上手いらしい」

(5) Confidentially:「内緒の話だが」

Confidentially, he was dismissed for bribery.

= <u>Between ourselves</u>, he was dismissed for bribery.

「内緒の話ですが、彼は収賄で免職されたんです」

(6) Hopefully:「願わくば、できれば」

Hopefully, it will not rain tomorrow.

= We hope that it will not rain tomorrow.

「明日は雨が降らなければいいのだが」

(7) Indeed:「本当に、確かに」

He is indeed a man of few words.

「彼は本当に口数の少ない男だ」

(8) Presumably: 「どうも…らしい、たぶん」

Presumably, the lock is broken.

= <u>It is presumed that</u> the lock is broken.

「<u>どうも</u>鍵がこわれているようだ」

(9) Presumptuously:「僭越にも、図々しくも」

<u>Presumptuously</u>, the new employee requested the director to fill his cup.

= It was presumptuous of the new employee to request the director to fill his cup.

「僣越にも、その新入社員は部長に酌をしろと要求した」

(10) Purportedly:「噂によれば」

He is <u>purportedly</u> (= supposedly) a son of that famous politician.

- = It is rumored that he is a son of that famous politician.
- = Rumor has it that he is a son of that famous politician.

「噂によれば、彼はあの有名な政治家の息子らしい」

(11) Reportedly:「伝えられるところによると」

Reportedly, this temple was built in the Kamakura Period.

= <u>It is reported that</u> this temple was built in the Kamakura Period.

「伝えられるところによると、この寺は鎌倉時代に建造されたらしい」

(12) Reputedly:「評判では」

He is reputedly brilliant at mathematics.

= He <u>has a reputation for</u> brilliance of mathematics.

「彼は評判ではすばらしい数学の才能があるそうだ」

(13) Seemingly:「見たところでは、どうやら」

Fifteen natural stones of various shapes and sizes are placed seemingly at random.

= <u>As far as I can tell</u>, fifteen natural stones of various shapes and sizes are placed at random

「形も大きさも異なる 15 の天然石が、一見無造作に散りばめられています」

## 参考文献:

「英文法解説」(江川泰一郎著/金子書房)

その他、ネット上に掲載されている文修飾副詞に関する記述など

発行元:

産機エンジニアリング株式会社 翻訳・通訳グループ 土中 健弘(文責)

〒804-0002 北九州市戸畑区大字中原 46-59 TEL: 093-871-5139/FAX: 093-872-5219

E-mail: <a href="mailto:donaka@sankieng.co.jp">donaka@sankieng.co.jp</a>
URL: <a href="http://www.sankieng.co.jp/">http://www.sankieng.co.jp/</a>

\*

Copyright © 2018 SANKI ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.